

「若者が主役!地域まるごと活性化事業」

キッズサンタがやってきた!

～子ども達とつなぐ地域プロジェクト～



キッズサンタプロジェクト実行委員会

倉敷市倉敷東公民館

●事業概要●

＜キッズサンタプロジェクトとは?＞ クリスマス前に子ども達が、困ったサンタさんの御手伝いを行うプロジェクト。サンタクロースより、プレゼント作成や誰かの喜ばせ方を学び、サンタクロースのお手伝い（キッズサンタ）として地域に笑顔をお届けにいきます。

「与えられるだけ」ではなく、「与える喜び」を体感し、ボランティア意識の醸成をはかる他、地域との繋がりに気づく。そんなプロジェクトです。

2016年12月11日 13:00～16:00（12:30開場）

参加児童数：25名（1歳～12歳）+保護者

●物語●

クリスマス前のある日。公民館で赤い服に白いひげのおじいさんが、何やら用意をしているみたい。あれれ？あれって・・・あ！サンタクロースだ!!!

「おやや、見つかってしまったようじゃ！」子どもたちはびっくり!

「実はクリスマス前に【まちのおじいちゃん・おばあちゃん】にプレゼントを贈る予定なんじゃが・・・どうやらプレゼントが足りないらしい。手伝ってもらえないかな？」キッズサンタとして、サンタさんのお手伝いをするようになった子どもたち。出発です!!



「サンタさんがやってきた!」



サンタさんのお手伝いのプレゼントづくり
大学生のお兄さん・お姉さんもつくる時にサポートします。



ワクワクを胸に移動中。



公民館

- ・サンタさんとの出会い
- ・サンタさんのお手伝い（プレゼントづくり）



高齢者施設

- ・サンタさんのお手伝い（プレゼントくばり）



届ける前はドキドキ!
（施設の都合により、渡す瞬間の写真は省略）

●参加者（ご家庭）の感想●

サンタさんが登場しても歓声をあげることなくクールな反応で、やっぱり2年生になったら喜んでくれないのかと、ガツカリしていましたが、チビツ子サンタになって、おじいちゃん、おばあちゃんにプレゼントを持って行くのだと分かる とキラキラした目で、

「本当に私がサンタになるの？」

「本当に行ってもいいの？」

と尋ねてきました。

妹も、おばあちゃん達に喜んでもらおうと一生懸命にプレゼント作りを頑張っていました。自分達のプレゼントを喜んでもらえて達成感いっぱいだったようでした。(Y)

サンタさんが出てきた瞬間のキラキラ顔はとても可愛かったです。(あ)

ちびサンタさん、ありがとう』と言ってもらえてうれしかったようです。帰りに『また来るから、元気でね!』と話をしていました☆ 近くにおじいちゃん、おばあちゃんがないので、こうしてふれあう機会を頂けて、本当に楽しかったです。プレゼントをもらうのはもちろんうれしいけど、私にもお手伝い出来た、温かい気持ちを 届けることが出来た!と子供たちのキラキラ輝いた目は本当に素敵でした。本当にありがとうございました。(サトリン)



●成果と課題・これからの展望●

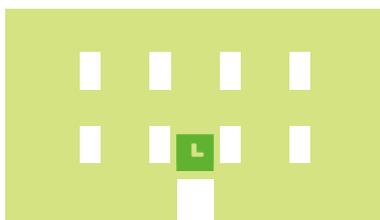
参加定員を超え、多くの参加があり、また高齢者施設の皆様にも喜んでもらえる企画となりました。また上記参加者の声にもあるように、狙い通り、子ども達の「誰かに喜んでもらう楽しさ」が育まれ、全体的に好評価をえることができました。一方、拘束時間が低年齢の子どもには長めなどの声もあり、企画の良さを残しつつ、より実施しやすいプロジェクトへの整理をしていくことでより拡がりをもせるものになると考えます。また、公民館と連携することで、活動の地域が広がり、地域とネットワークの構築ができた。

●キッズサンタプロジェクト実行委員会メンバーとすすめ方●

実行委員メンバーはNPO 法人チャリティーサンタ（岡山支部）のメンバーと倉敷東公民館で実施。広報などは倉敷市で子ども達に向けて活動しているNPOなどに協力をお願いすることで、多くの参加者に結びつきました。



チャリティーサンタ



公民館

学生と若手社会人で構成。プロジェクトのノウハウをもって企画運営をメインに実施

- ・ 場所の貸出
- ・ 地域のアドバイス
- ・ 当日の子ども達への声掛けなど



▲ 企画準備の様子 ▲